

Creative Application A20

メディア実装の勘所1

知覚の連携 「マルチモーダル・メディアウム」

2024年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

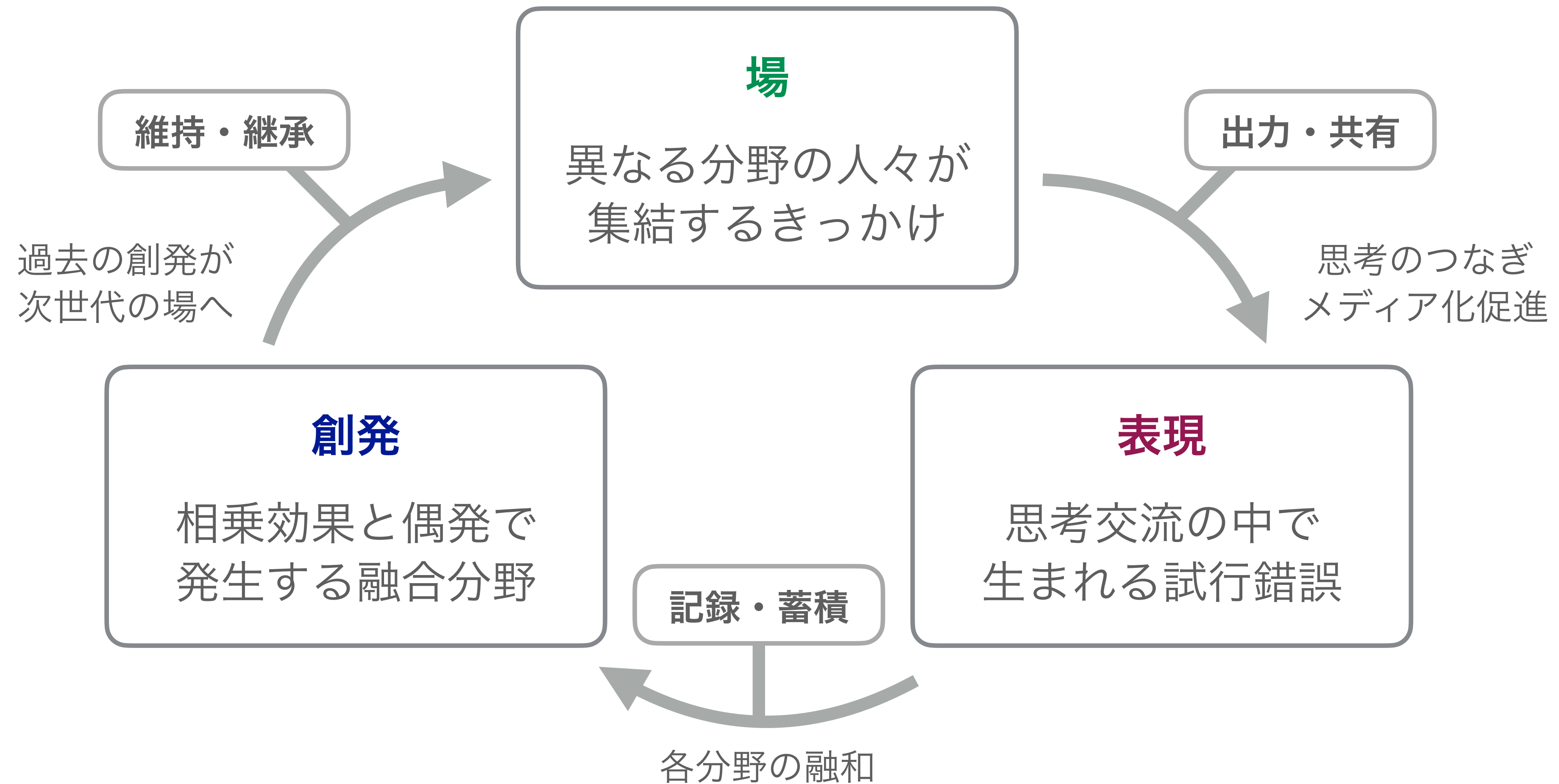
ここまでのまとめ

- ▶ メディア実装の4つの基礎
 - ▶ **ノート**：自分の実装の動機
 - ▶ **メッセージング**：メディア表現の性能向上
 - ▶ **コミュニティ**：場の形成と実装実践・社会接続
 - ▶ **アーカイブ**：実装の維持管理・継承
- ▶ 上記の要素を念頭に、メディア・モデルの視点から実装の勘所を探っていく

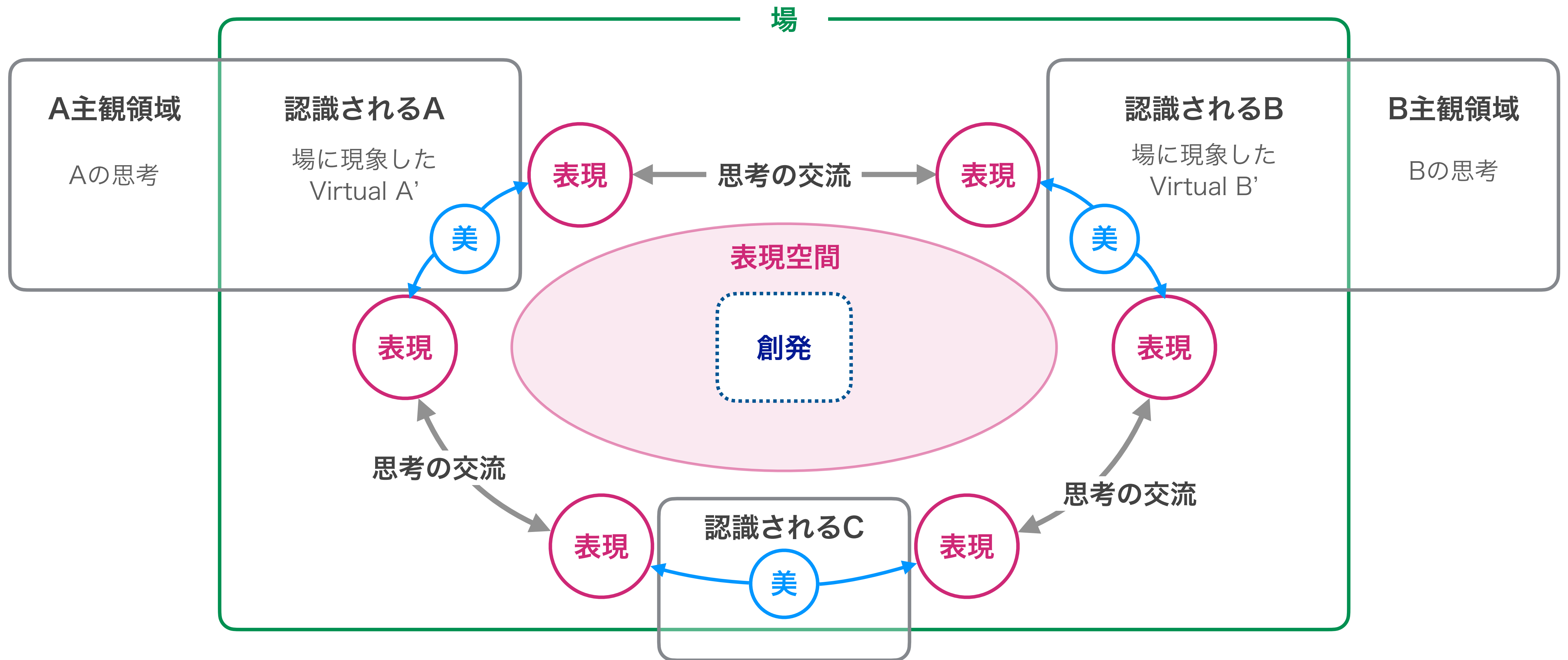
本日のテーマ

- ▶ **1つの情報・多角表現展開・知覚総体の相乗効果**

[A04+] メディア・サイクル



[A12+] メディア・モデル



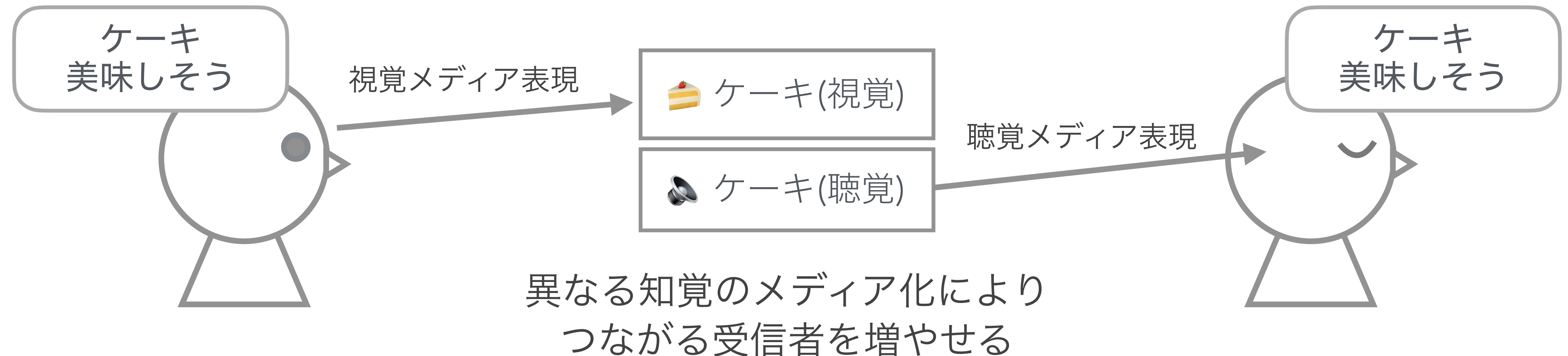
マルチモーダル1 - 複数の知覚

▶ **マルチモーダル**

- ▶ 「複数の手段による…」などの意 (デジタル大辞泉)
- ▶ ある物事に複数の知覚を通してアプローチするときに用いられる
- ▶ マルチモーダル・アクセシビリティ：複数の知覚経路で表現を展開する
- ▶ マルチモーダル・メディウム：複数の知覚を接合した知覚総体を捉える

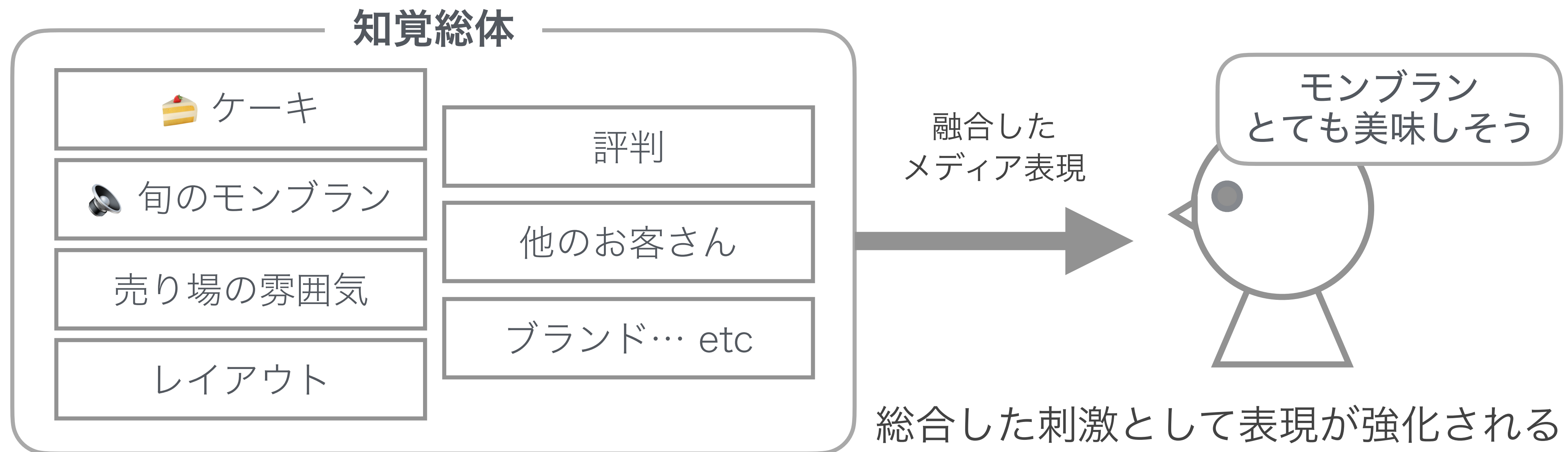
マルチモーダル2 - 経路の多角化

- ▶ 受信者が接続しやすいメディアでメッセージに接触できる
 - ▶ つながりやすくなることで、**メディア化が活発になることを期待できる**
 - ▶ マルチモーダルの主な効用として挙げられる (マルチモーダル・アクセシビリティ)

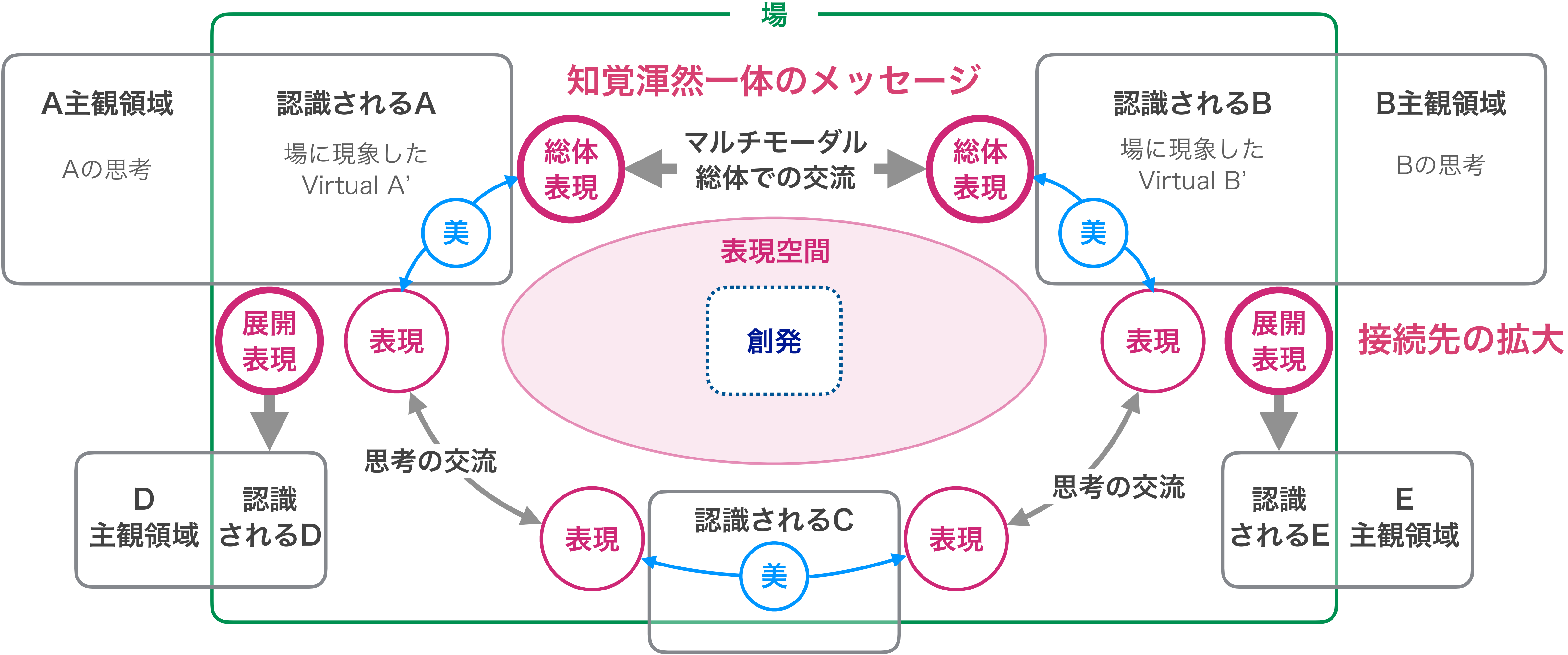


マルチモーダル3 - ひとまとまりの知覚

- ▶ 複数知覚をつないだ知覚総体
 - ▶ 総体が単純合計以上の相乗効果を生む → 知覚総体の創発といえるか？
 - ▶ **知覚総体によるメディア表現の活性と昇華** (マルチモーダル・メディアウム)



メディア・モデルとマルチモーダル・メディアウム



まとめ

- ▶ 1つのメッセージをさまざまな知覚を用いて表現するマルチモーダル
- ▶ 発信の多角展開だけでなく、知覚同士のつながりに着目した
- ▶ **マルチモーダル・メディアウム**
 - ▶ 複数知覚をつないで構成される知覚総体
 - ▶ 知覚総体の相乗効果によりメディア表現が昇華される
 - ▶ 美を表現する可能性も広がり活発になりうる [A07]
- ▶ メディア実装においては…
 - ▶ 実装の意義や魅力をいかに広めるかは肝要、知覚総体は意識して活用すべき

本日の談義・考察一助

- a. マルチモーダル・メディウム形成における障壁を挙げてほしい
- b. マルチメディアとマルチモーダル・メディウムの相違点はなんだろうか
- c. マルチモーダル・メディウムのメディア表現の具体例を挙げて欲しい
- d. メディア実装とマルチモーダル・メディウムの関係を整理したい

次回予定

メディア実装の勘所2

存在と現象 「ヴァーチャル・リアリティ」

参考文献

1. 藤田一照, 「アップデートする仏教」, 幻冬舎, 2013
2. 藤田一照, 永井均, 山下良道, 「仏教3.0を哲学する」, 春秋社, 2016
3. 飲茶, 「史上最強の哲学入門」, 河出文庫, 2015
4. 飲茶, 「史上最強の哲学入門 東洋の哲人たち」, 河出文庫, 2016
5. 森田真生, 「数学する身体」, 新潮社, 2018
6. 西田幾多郎, 「善の研究」, 青空文庫, 1979
7. 藤田正勝, 「日本哲学史」, 昭和堂, 2018井筒 俊彦, 「イスラーム文化 - その根底にあるもの」, 岩波書店, 1991
8. 竹田青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
9. 岡本 裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
10. 西垣 通, 「AI原論 神の支配と人間の自由」, 講談社選書メチエ, 2018
11. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018
12. アレックス・オスターワルダー他著, 小山龍介訳, 「ビジネスモデル・ジェネレーション ビジネスモデル設計書」, 翔泳社, 2012
13. ティム・クラーク他著, 神田昌典訳, 「ビジネスモデルYOU」, 翔泳社, 2012
14. ティム・クラーク、ブルース・ヘイゼン他著, 今津美樹訳, 「ビジネスモデル for Teams」, 翔泳社, 2012
15. 沼上幹, 「組織デザイン」, 日本経済新聞出版, 2004